平成24年10月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年6月13日

上場会社名　イハラケミカル工業株式会社　　上場取引所 東
コード番号　4989　　ＵＲＬ　http://www.iharachem.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）望月　信彦
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役　（氏名）丸山　春樹　（TEL）03(3822)5223
四半期報告書提出予定日　平成24年６月14日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成24年10月期第２四半期の連結業績（平成23年11月１日～平成24年４月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年10月期第２四半期	13,982	8.1	1,779	△11.8	2,022	△9.0	1,188	△13.1
23年10月期第２四半期	12,936	12.0	2,018	53.4	2,222	47.9	1,367	56.5

（注）包括利益　24年10月期第2四半期　1,688百万円（10.0%）　23年10月期第2四半期　1,535百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
24年10月期第２四半期	26.35	－
23年10月期第２四半期	30.32	－

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年10月期第２四半期	45,427	35,267	70.9
23年10月期	44,289	34,032	69.7

（参考）自己資本　24年10月期第２四半期　32,190百万円　23年10月期　30,884百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
23年10月期	－	－	－	5.00	5.00
24年10月期	－	－			
24年10月期(予想)			－	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成24年10月期の連結業績予想（平成23年11月１日～平成24年10月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	28,500	10.8	2,300	△1.0	2,550	△5.8	1,550	0.1	34.36

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

４．その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)　：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年10月期２Ｑ	51,849,917株	23年10月期	51,849,917株
②　期末自己株式数	24年10月期２Ｑ	6,750,654株	23年10月期	6,742,948株
③　期中平均株式数(四半期累計)	24年10月期２Ｑ	45,102,783株	23年10月期２Ｑ	45,099,879株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報　・・・・・・・・・・・・・・・P2

(1)　連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・P2
(2)　連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・P2
(3)　連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・P3

２．サマリー情報（その他）に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・P3

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・P3
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・P3
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・P3

３．四半期連結財務諸表　・・・・・・・・・・・・・・・P4

(1)　四半期連結貸借対照表　・・・・・・・・・・・・・・・P4
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・P6
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間　・・・・・・・・・・・・・・・P6
四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間　・・・・・・・・・・・・・・・P7
(3)　四半期連結キャッシュ・フロー計算書・・・・・・・・・・・・P8
(4)　継続企業の前提に関する注記　・・・・・・・・・・・・・・・P9
(5)　セグメント情報等　・・・・・・・・・・・・・・・P9
(6)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・P9

1．当四半期決算に関する定性的情報

平成24年1月24日に当社静岡工場の生産設備第10プラントにおいて爆発事故が発生しました。近隣の皆様、株主様、お取引先様など多くの方々にご迷惑、ご心配をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。当社としましては、社会的信頼の回復に向けて、再発防止策の徹底に取り組んでゆく所存でございます。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費、設備投資など国内需要が緩やかに持ち直しつつありましたが、欧州債務問題が続くなか海外経済の減速や原油高による影響などから、依然として不確実性が高い状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、顧客価値実現のため、調達戦略の更なる深耕を図り、新製品の伸長と既存品の維持拡大、顧客への能動的取組みを推進するとともに、生産方法と事業の最適化など総合的コストダウンに努めました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高139億8千2百万円（前年同四半期比10億4千6百万円増）、営業利益17億7千9百万円（前年同四半期比2億3千9百万円減）、経常利益20億2千2百万円（前年同四半期比2億円減）、四半期純利益は11億8千8百万円（前年同四半期比1億7千8百万円減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

＜農薬事業＞

除草剤、殺菌剤、その他、農薬原料を主とした農薬事業につきましては、主力の海外向け綿花用・水稲用除草剤が低調に推移しましたが、新規開発の国内向け水稲用除草剤、海外向け畑作用除草剤、並びに受託農薬原体が堅調であったことにより、当事業の売上高は、77億3百万円（前年同四半期比9.5%増）、セグメント利益は13億3千2百万円（前年同四半期比25.5%減）となりました。

＜化成品事業＞

トルエン・キシレン系化学品、精密化学品、産業薬品を主とした化成品事業につきましては、樹脂原料、水処理剤等は減少しましたが、キシレン系化成品の高分子用有機中間体の好調等により、当事業の売上高は、58億5千6百万円（前年同四半期比8.1%増）、セグメント利益は8億4千2百万円（前年同四半期比32.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産の残高は前連結会計年度末に比べて11億3千8百万円増の454億2千7百万円となりました。

流動資産の残高は、受取手形及び売掛金の増加等により、252億8千6百万円となりました。

固定資産の残高は、投資有価証券の増加等により、201億4千万円となりました。

流動負債の残高は、短期借入金及び賞与引当金の減少等により、76億5百万円となりました。

固定負債の残高は、繰延税金負債の減少等により、25億5千4百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べて12億3千5百万円増の352億6千7百

万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して14億7千6百万円減少し、67億9千9百万円となりました。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

当第２四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を要因として3億1千8百万円の収入（前年同四半期は6億6千万円の収入）となりました。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

当第２四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出を主な要因として14億5千6百万円の支出（前年同四半期は9億1千7百万円の支出）となりました。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

当第２四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払による支出を主な要因として3億6千9百万円の支出（前年同四半期は2億8千6百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年12月13日に公表しました予想と変更はありませんが、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定でおります。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第２四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年10月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年４月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,381	6,404
受取手形及び売掛金	6,987	8,812
有価証券	1,498	1,096
商品及び製品	4,104	4,483
仕掛品	1,676	1,555
原材料及び貯蔵品	1,610	1,987
繰延税金資産	437	423
その他	487	525
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	24,181	25,286
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,755	10,765
機械装置及び運搬具	31,033	31,109
土地	3,730	3,730
その他	2,316	2,514
減価償却累計額	△37,733	△38,372
有形固定資産合計	10,101	9,746
無形固定資産	47	39
投資その他の資産		
投資有価証券	8,789	9,161
繰延税金資産	466	461
その他	717	746
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	9,959	10,354
固定資産合計	20,107	20,140
資産合計	44,289	45,427

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年10月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年４月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,206	3,922
短期借入金	870	760
未払法人税等	669	808
賞与引当金	420	318
その他	2,514	1,796
流動負債合計	7,681	7,605
固定負債		
退職給付引当金	1,394	1,392
役員退職慰労引当金	394	411
繰延税金負債	738	704
その他	48	45
固定負債合計	2,575	2,554
負債合計	10,256	10,159
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,764	2,764
資本剰余金	5,147	5,147
利益剰余金	23,260	24,222
自己株式	△1,635	△1,638
株主資本合計	29,536	30,497
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,530	1,862
為替換算調整勘定	△183	△168
その他の包括利益累計額合計	1,347	1,693
少数株主持分	3,148	3,077
純資産合計	34,032	35,267
負債純資産合計	44,289	45,427

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年11月１日 至 平成23年４月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年11月１日 至 平成24年４月30日）
売上高	12,936	13,982
売上原価	8,825	10,051
売上総利益	4,111	3,931
販売費及び一般管理費	2,093	2,152
営業利益	2,018	1,779
営業外収益		
受取利息	9	7
受取配当金	38	75
受取賃貸料	23	20
持分法による投資利益	100	68
為替差益	1	48
その他	38	27
営業外収益合計	211	247
営業外費用		
支払利息	6	4
その他	0	0
営業外費用合計	7	5
経常利益	2,222	2,022
特別利益		
負ののれん発生益	－	114
固定資産売却益	1	－
保険差益	83	20
特別利益合計	84	135
特別損失		
固定資産除却損	14	20
特別損失合計	14	20
税金等調整前四半期純利益	2,292	2,137
法人税等	788	799
少数株主損益調整前四半期純利益	1,504	1,337
少数株主利益	136	148
四半期純利益	1,367	1,188

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年11月１日 至　平成23年４月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,504	1,337
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	336
持分法適用会社に対する持分相当額	8	14
その他の包括利益合計	31	350
四半期包括利益	1,535	1,688
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,396	1,534
少数株主に係る四半期包括利益	138	153

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年11月１日 至 平成23年４月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年11月１日 至 平成24年４月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,292	2,137
減価償却費	776	842
退職給付引当金の増減額（△は減少）	6	△1
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△10	17
賞与引当金の増減額（△は減少）	△93	△102
貸倒引当金の増減額（△は減少）	0	△0
受取利息及び受取配当金	△48	△82
支払利息	6	4
持分法による投資損益（△は益）	△100	△68
負ののれん発生益	－	△114
売上債権の増減額（△は増加）	△1,025	△1,825
たな卸資産の増減額（△は増加）	△524	△634
仕入債務の増減額（△は減少）	326	715
前払年金費用の増減額（△は増加）	△6	17
その他	△289	△41
小計	1,310	861
利息及び配当金の受取額	97	120
利息の支払額	△6	△4
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△740	△659
営業活動によるキャッシュ・フロー	660	318
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△928	△1,275
有形固定資産の売却による収入	33	－
有価証券の取得による支出	－	△99
投資有価証券の取得による支出	△13	－
少数株主からの子会社株式の取得による支出	－	△80
無形固定資産の取得による支出	△9	△1
定期預金の預入による支出	△190	△190
定期預金の払戻による収入	190	190
その他	0	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△917	△1,456
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△30	△110
自己株式の売却による収入	0	－
自己株式の取得による支出	△1	△2
配当金の支払額	△223	△223
少数株主への配当金の支払額	△30	△30
その他	△0	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△286	△369
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	30
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△542	△1,476
現金及び現金同等物の期首残高	6,751	8,276
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,208	6,799

（４） 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５） セグメント情報等

Ⅰ 前第２四半期連結累計期間（自　平成22年11月１日　至　平成23年４月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益計算書計上額 (注)3
	農薬事業	化成品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,032	5,416	12,449	487	12,936	－	12,936
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	17	17	156	174	△174	－
計	7,032	5,434	12,467	644	13,111	△174	12,936
セグメント利益	1,787	637	2,424	20	2,444	△425	2,018

（注）1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファフィア酵母等の飼料用添加剤、工業薬品類等の製造、販売を行っております。
2. セグメント利益調整額△425百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第２四半期連結累計期間（自　平成23年11月１日　至　平成24年４月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益計算書計上額 (注)3
	農薬事業	化成品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,703	5,856	13,559	422	13,982	－	13,982
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	17	17	153	170	△170	－
計	7,703	5,873	13,577	576	14,153	△170	13,982
セグメント利益	1,332	842	2,175	0	2,175	△396	1,779

（注）1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファフィア酵母等の飼料用添加剤、工業薬品類等の製造、販売を行っております。
2. セグメント利益調整額△396百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（６） 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。